

平成23年度  
事業計画書

公益財団法人神奈川県公園協会

# 目 次

I	業務概要	1 頁
1	名称等	1 頁
2	基本財産	1 頁
3	設立目的及び事業	1 頁
4	評議員及び役員	2 頁
5	組織及び分掌事務	3 頁
II	平成 23 年度事業計画	5 頁
1	平成 23 年度事業体系図	5 頁
2	平成 23 年度事業計画	6 頁
(1)	事業運営方針	6 頁
(2)	事業計画	6 頁
ア	公益目的事業	6 頁
イ	収益事業	14 頁
ウ	公園協会管理運営事業	18 頁

## I 業務概要

### 1 名称等

- (1) 名称 公益財団法人神奈川県公園協会
- (2) 所在地 横浜市中区扇町三丁目8番地8
- (3) 設立・沿革 昭和50年3月20日  
財団法人神奈川県公園協会発足  
平成7年4月1日  
財団法人神奈川県自然公園協会と統合  
平成23年4月1日  
公益財団法人神奈川県公園協会に移行

- 2 基本財産 1億9,000万円（内100万円は神奈川県出捐）

### 3 設立目的及び事業

#### (1) 目的（定款第3条）

みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発等を行うとともに、安らぎと快適な生活空間を提供する都市公園及び自然公園施設等の適切な管理運営を行いその利用を促進し、県民の健康・福祉の増進と県土のみどり・環境の保全と創造を図り、地域社会の健全な発展に寄与する。

#### (2) 事業（定款第4条）

##### ア 公益目的事業

(ア) みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発等

(イ) 安らぎと快適な生活空間を提供する公園施設等の管理運営、利用促進等

##### イ 収益事業等

(ア) 公益目的事業を推進するための駐車場及び売店等の経営

(イ) その他目的を達成するために必要な事業

#### 4 評議員及び役員

##### (1) 評議員 (平成23年4月1日現在)

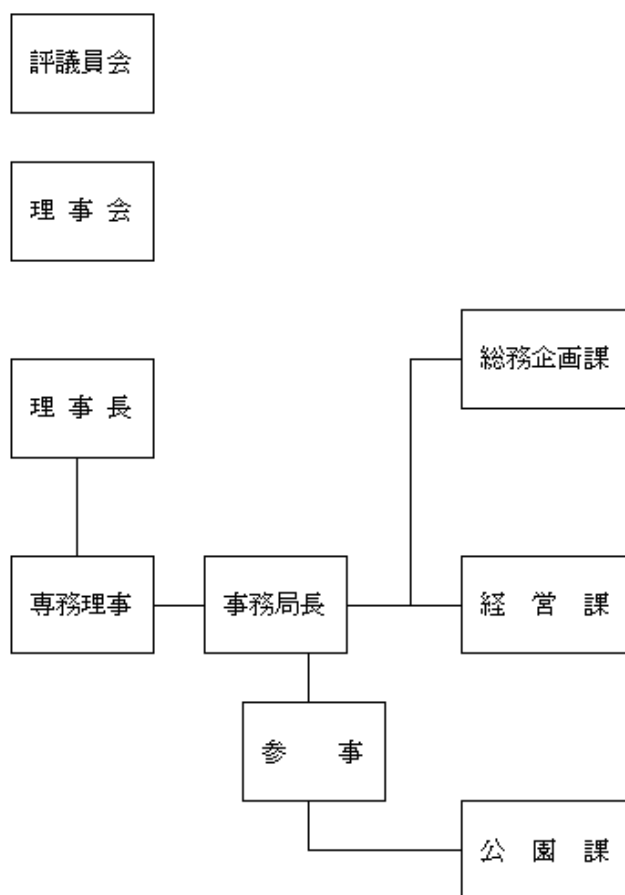
役職名	氏名	現職等
評議員	有路 信	社団法人日本公園緑地協会副会長
評議員	新堀 豊彦	NPO法人神奈川県自然保護協会理事長
評議員	田嶋 裕美	神奈川県社会福祉審議会委員
評議員	中村 道也	NPO法人丹沢自然保護協会理事長
評議員	寶積 泰之	社団法人かながわ住まい・まちづくり協会会長
評議員	渡部 かほり	藤沢メダカの学校をつくる会会長

##### (2) 役員 (平成23年4月1日現在)

役職名	氏名	現職等
理事長	小山 剛司	(専任)
専務理事	友井 國勝	(専任)
理事	石井 邦夫	財団法人神奈川新聞厚生文化事業団 専務理事兼事務局長
理事	石村 隆生	箱根温泉供給株式会社代表取締役社長
理事	伊藤 正宏	財団法人かながわトラストみどり財団 専務理事兼事務局長
理事	山下 長兵衛	神奈川県内広域水道企業団元企業長
理事	山田 勝巳	社団法人日本公園緑地協会顧問
監事	三田 弘道	海老名市監査委員

## 5 組織及び分掌事務

### (1) 組織



#### 〈所属機関〉

- 保土ヶ谷公園
- 葉山公園（塚山公園・はやま三ヶ岡山緑地）
- 秦野戸川公園
- 大磯城山公園  
いせはら塔の山緑地公園
- 辻堂海浜公園（湘南汐見台公園）
- 茅ヶ崎里山公園
- 境川遊水地公園
- 恩賜箱根公園
- 相模原公園（グリーンハウス）
- 七沢森林公園
- 相模三川公園
- 座間谷戸山公園
- 津久井城山公園
  
- 宮ヶ瀬ビジターセンター（陣馬自然公園センター）
- 秦野ビジターセンター
- 丹沢湖ビジターセンター  
（西丹沢自然教室・ユースンロッジ）
- 山岳スポーツセンター  
大涌谷駐車場

○・・・指定管理者

#### 役職員数

区分	常勤役員	常勤職員	専門員	計
事務局	2人	22人	1人	25人
公園等		36人	61人	97人
合計	2人	58人	62人	122人

## (2) 分掌事務

### □総務企画課

- ・協会運営の企画立案及び調整に関すること
- ・定款及び諸規程に関すること
- ・理事会及び評議員会に関すること
- ・人事、服務、給与及び旅費に関すること
- ・職員の研修に関すること
- ・福利厚生、被服貸与、労働安全及び衛生管理に関すること
- ・文書の收受、発送及び協会印に関すること
- ・情報公開及び個人情報保護に関すること
- ・その他、他課の主管に属しないこと

### □経営課

- ・協会の経営計画の策定及び総合調整に関すること
- ・協会予算及び決算の統轄に関すること
- ・資産の管理及び運用に関すること
- ・金銭並びに物品の出納及び保管に関すること
- ・契約事務に関すること
- ・会計システムの運用に関すること

### □公園課

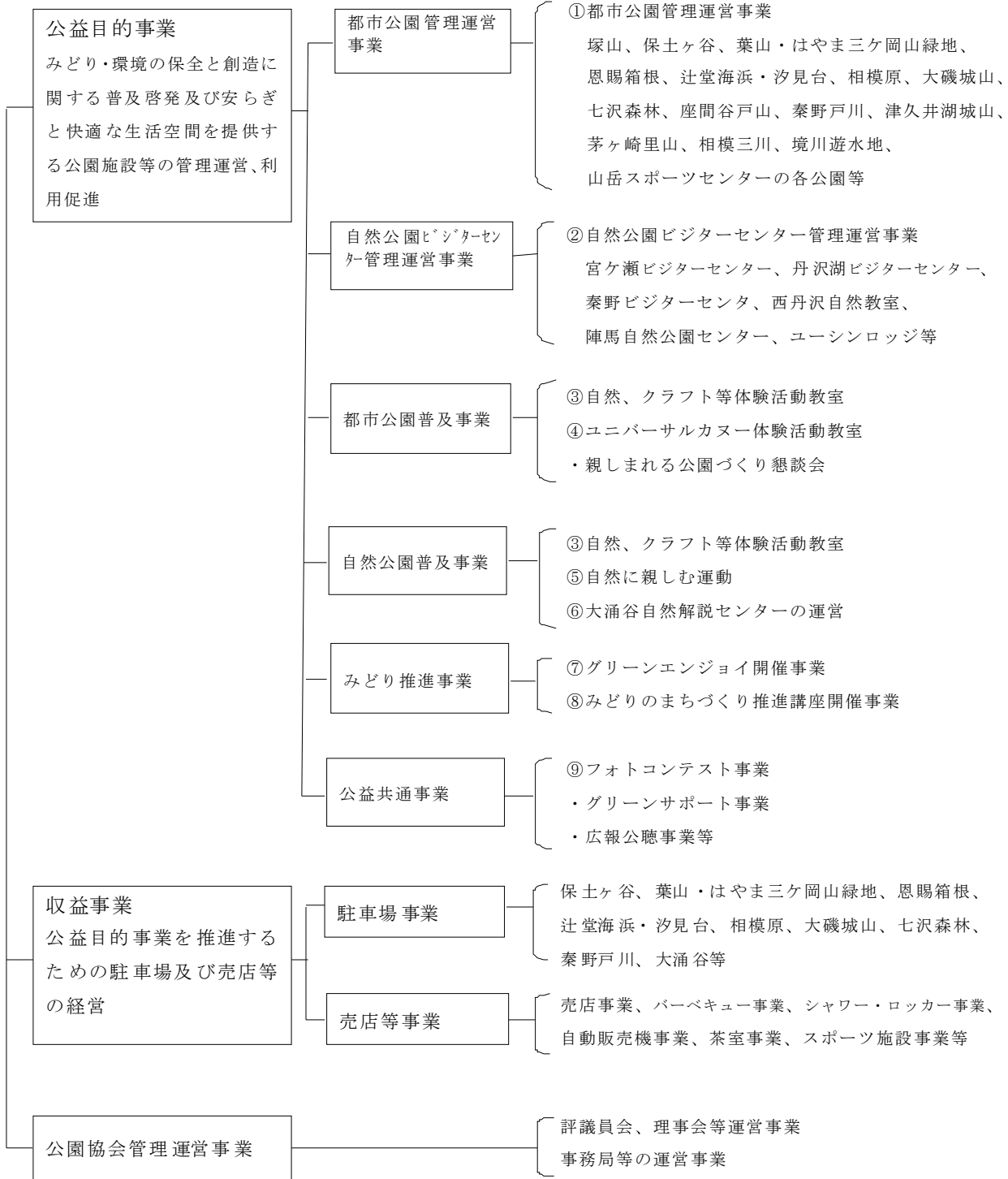
- ・所管する協会事業の総合的な企画及び調整に関すること
- ・公益目的事業の総合的な企画、調整及び調査研究に関すること
- ・みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発事業に関すること
- ・指定管理事業に係る調査研究及び企画・調整に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の管理運営の統括及び予算執行・決算、事業の執行管理に関すること
- ・公園等における収益事業の企画、調整及び運営に関すること
- ・大涌谷駐車場、大涌谷自然解説センターに関すること
- ・防災対策活動指針等に関すること
- ・執行管理システムの運営及び総合調整に関すること
- ・NPO、ボランティアその他関係団体との協働等に係る総合調整に関すること
- ・広報刊行物、広報資料の作成及びホームページの運営その他協会事業の情報提供に関すること
- ・緑化協力金に関すること
- ・関係機関等との連絡調整に関すること

### □公園、ビジターセンター等

- ・公園、ビジターセンター等の管理運営方針に沿った施設の管理運営に関すること
- ・みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発事業の企画立案、実施に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の利用促進に係る自然観察会、講習会、研修会、イベント等の企画開催に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の収益事業に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の施設、遊具を始め利用者に対する安全管理に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の情報収集及び情報発信に関すること
- ・NPO、ボランティアその他関係団体等との連絡調整及び協働に関すること
- ・関係機関等との連絡調整に関すること

# 平成23年度事業計画

## 1 平成23年度 事業体系図



## 2 平成23年度事業計画

### (1) 事業運営方針

当協会は、平成23年4月1日に公益財団法人へ移行する。従って、公益目的事業については、今までにも増して「不特定多数の者の利益の増進」、「事業の公開性」、「専門家の関与」等の法人三法等の関係法令で定められた公益目的事業の基準に基づき実施することが必須となる。

このため、都市公園や自然公園施設の管理運営に際しては、自然・クラブ体験活動教室事業等をはじめとした「みどり・環境の保全の普及啓発」、「地域社会の健全な発展」、また、ユニバーサルカヌー体験活動教室事業等による「健康・福祉の増進」等、定款の目的を踏まえつつ、公益目的事業の展開を図ることにより、事業の公益性を高めていくことが求められる。

平成23年度の事業運営方針は、公益財団法人の定款の目的を着実に実現するため、事業の企画、実施に際して常に公益性、効率性に留意し、公益目的事業を確実に実施する。

また、公益目的事業の充実及び協会経営基盤の強化のため、収益事業を強化するとともに、その多角化に取り組む。

さらに、本年は県立都市公園の指定管理者として3年目、中間年を迎えることから、あらためて、提案内容の実施状況を検証し、今後の実施計画の作成と着実な具体化を進める等、提案書の実現に向け計画的、積極的に取り組む。

### (2) 事業計画

#### ア 公益目的事業

##### (ア) 都市公園管理運営事業

指定管理者として管理する県立都市公園 16 公園、県立山岳スポーツセンター等の管理運営を行う。

##### ① 県立都市公園管理運営事業

保土ヶ谷公園・塚山公園・葉山公園・はやま三ヶ岡山公園・  
恩賜箱根公園・辻堂海浜公園・湘南汐見台公園・相模原公園  
大磯城山公園・七沢森林公園・座間谷戸山公園・秦野戸川公園  
津久井湖城山公園・茅ヶ崎里山公園・相模三川公園・境川遊水地公園



#### ■ 県立保土ヶ谷公園の管理運営

総合運動公園としての機能を最大限発揮するため適切な施設の管理運営を行うとともに、来園者に快適な生活空間を提供するため、花のプロムナードの創出や休憩施設の設置等の整備を進めるほか、運動施設以外の利用促進も拡大し、地元保土ヶ谷区と連携した区民まつりの定期開催等、地域との交流を促進する。

また、県の再整備によりリニューアルオープンするプールについては、利用者が安全に利用できるよう適切な管理運営を行う。

#### ■ 県立塚山公園の管理運営

サクラの名所として枯損木、テングス病の処理等を実施したサクラの植生管理を行うとともに、眺望の確保と適切な樹林地管理、四季を通じて楽しめる花修景づくりを行う。

また、三浦按針ゆかりの地としての由来を、地元市民団体と連携を図りながら、歴史ガイド、掲示板、パンフレットで紹介するとともにハイカー等の拠点施設としての活用を図る。

#### ■ 県立葉山公園・はやま三ヶ岡山緑地の管理運営

眺望にすぐれた景勝地の公園を維持・保全するため、クロマツの健康診断の定期的な実施や、事務所を整備し職員を配置する等、適切な管理運営を行うとともに、昨年度に引き続き観音崎自然博物館と協力、連携し、ハマナスをはじめとした希少な海浜植物の保護育成を図る。

また、三ヶ岡山緑地の樹林地の安全管理を行うとともに、ハイキングルートにふさわしい景観、展望の確保に努める。

#### ■ 県立恩賜箱根公園の管理運営

共同事業者である（株）小田急ランドフローラと連携し公園の持つ歴史、景観等の魅力を向上するため、平成 22 年度に実施した景観評価調査に基づいた管理計画を策定・推進し、地域特性に考慮した植栽による名所づくりを進め、魅力あるもてなしの空間を提供する。

また、平成 22 年 8 月に設置したライブカメラを活用し、湖畔展望館からの雅な景観を、観光客へアピールし集客を図る。

#### ■ 県立辻堂海浜公園・湘南汐見台公園の管理運営

公園の特性であるジャンボプールや交通公園等の開園時間の延長、また、芝生広場に設置した舞台の一層の活用など、利用者の利便性を向上する取り組みを進めるとともに、辻の盆やユニバーサルカーヌー体験活動教室事業をはじめとした自治会や湘南工科大学等、地域と連携した事業の一層の協働化を図る。

さらに、利用者参加型のみんなの花壇づくり、松林への水仙の植栽の拡大等、快適で多様な活動の展開される公園づくりを地域との協働により進める。

また、夏季臨時駐車場の設置を図る等、周辺の渋滞対策を講じる。

#### ■ 県立相模原公園の管理運営

共同事業者である（株）サカタのタネと連携し、花修景による魅力づくりを進め「花と緑のある健康で文化的な暮らし」を演出し、来園者の利用増進を図るとともに、隣接した市立麻溝公園、女子美術大学等との連携をより一層充実させ、地域活性化に寄与した事業を広く展開する。

また、公園のメイン植栽である花しょうぶの品種更新、ダリア園の拡充等、県内を代表する都市公園として花壇の充実を進め、さらなる魅力アップを図る。

#### ■ 県立大磯城山公園の管理運営

旧三井財閥別荘地の跡地の公園として、適切な管理運営を行うとともに在来種を中心とした植栽「和花の路おおいそ」の充実整備や花を楽しむ「ひかりの広場」の演出を行い、紅葉のライトアップの継承、大磯の歴史探訪など利用促進を充実する等、利用者に親しまれる公園づくりを行う。

さらに、県が県立公園として整備を進めている旧吉田邸と一体となることも考え、さらに魅力ある公園づくりを進める。

#### ■ 県立七沢森林公園の管理運営

県が昨年度より開始した再整備検討委員会の審議内容を考慮し、21世紀を代表する新たな森林公園の魅力づくりを、地域や行政等と連携し実現を図る。

また、本公園は森林セラピーロードとして認定されており、近隣のリハビリ施設と連携し、障害者や高齢者へ場の提供をするとともに、ヤマビルが生息しにくい明るい樹林地環境の整備をはじめとした適切な樹林地管理を行なう等、人と環境に優しい公園としての取り組みを推進する。

#### ■ 県立座間谷戸山公園の管理運営

全国初のアーバンエコロジーパーク（自然生態観察公園）としての機能を発揮するため、適切な管理運営を行うとともに、里山にふさわしい樹林地整備を昨年度に引き続き行う。

また、市民活動の意見交換の場である運営会議を開催し、市民参加による管理運営を継続する等、自然環境に触れ合える場や、環境教育の実践の場として、広く県民に提供する。

#### ■ 県立秦野戸川公園の管理運営

平成 22 年度の第 61 回全国植樹祭の式典会場が開催された地に相応しい花修景を進め、来園者に四季の彩りを提供する。

また、表丹沢を望む雄大なロケーションや公園内を流れる清流水無川を活かしたアウトドアレクリエーション拠点として、安全・快適なアウトドアフィールドを提供する。

さらに、同敷地内で当協会が管理運営する秦野ビジターセンター、山岳スポーツセンターと一体となった事業を展開し、公園の更なる魅力アップを図る。

#### ■ 県立津久井湖城山公園の管理運営

戦国時代の山城跡と豊かな自然環境を生かした公園として、適切な管理運営を行うとともに、地域と協働した収穫感謝祭をはじめ多様な事業を実施し、利用者に親しまれる公園づくりを行う。

また、相模原市の歴史、環境教育の場として、相模原市立博物館や県考古学財団との連携を強化しながら、特色ある管理運営を行う。

#### ■ 県立茅ヶ崎里山公園の管理運営

里山風景が残る公園の特性を踏まえ、「樹林地管理 5 年計画」及び「竹林管理 5 年計画」を着実に推進するとともに、拡大開園地の適切な管理運営を行う。

また、利用者が安心・安全に散策できる環境を整備するほか、会員数 1,000 名を超える県民参加型の里山倶楽部との連携、協働を進めるなど、県民に親しまれる公園づくりを行う。

#### ■ 県立相模三川公園の管理運営

相模川、中津川、小鮎川の合流地点に位置し、県内初の河川緑地の特徴を活かした公園として、スポーツ施設等の適切な管理運営を行うとともに、シバザクラの植栽による「桜富士」を創出し、花の名所づくりなど快適なレクリエーション空間を提供する等、地域と協働で市民に親しまれる公園づくりを行う。

また、利用者サービスの拡大のため、パン等の販売を行う売店とともに、県が整備予定のパークゴルフ施設の設置について、県と連携し検討、推進する。

#### ■ 県立境川遊水地公園の管理運営

境川の洪水や氾濫を未然に防止する「県の総合治水対策」として、県内で初めて整備された遊水地公園であり、水防時における緊急警戒配備体制を着実に行う。

また、遊水施設の上部利用においては、サッカー場、テニスコートをはじめとしたレクリエーションを楽しめる広場としての活用や、環境学習が体験出来るビオトープの利用等、洪水対策と遊水地の有効利用の両立を担っている施設として、引き続き安全の確保とともに、さらに、地域に親しまれる公園づくりを進める。

#### ② 県立山岳スポーツセンター管理運営事業

当施設は、県立秦野戸川公園内に立地する施設で、県内有数のクライミングウォールを有し、山岳スポーツの拠点として知識・技能の習得と向上を図る場として安全登山の普及に努める。

また、県民のレクリエーション活動の場として提供し、併設された宿泊施設についても、利用者に安らぎとくつろぎを与えることができる管理運営を目指し、隣接のパークセンター、ビジターセンターとも連携した魅力ある事業を行う。

#### ③ 県立いせはら塔の山緑地公園の管理運営

伊勢原市に残る貴重な自然緑地を、県が土地所有者の理解と協力を得て借り受け、都市緑地法に基づき市民緑地制度を活用し、保全整備する全国初の緑地公園であり、全体計画面積33haのうち、現在11haが暫定開園している。

本公園の管理運営にあたっては、当協会が県内で唯一市民緑地の管理運営ができる団体として都市緑地保全法の緑地管理機構に認定されていることから、県の委託を受け、県民緑地としての利用、絶滅危惧種オオタカの保護、地元の活性化を期待する地権者、NPO団体等との連携を図り、良好な里山環境を保全・復元し「緑豊かな県民の憩いの場」として、適切な管理運営を行う。

#### ④ 大磯町立郷土資料館敷地管理事業

大磯城山公園内に立地する、大磯町から受託している大磯町郷土資料館の敷地内の樹木管理等について、昨年20周年を機にさらに、大磯町郷土資料館と連携を密にして、公園の礎を築いた旧三井財閥別邸の歴史と文化を継承するに相応しい管理等を進め、大磯町民の誇りといやしと空間を提供する。

(イ) 自然公園ビジターセンター等管理運営事業

自然公園ビジターセンター5施設、ユースシンロッジ施設について、丹沢の自然情報や登山情報を収集・発信し、登山者の安全確保を図るとともに、自然保護の大切さについて普及啓発を進める。

①自然公園ビジターセンター管理運営事業

■ 県立宮ヶ瀬ビジターセンターの管理運営

東丹沢の宮ヶ瀬湖畔に立地する当施設は、丹沢大山国定公園・県立丹沢大山自然公園の主に東、北丹沢地域の登山情報の収集発信の拠点としての的確な管理運営を行うほか、利用者に登山や季節の草花、野鳥など自然に関する情報を提供する。

また、宮ヶ瀬に訪れる利用者や学校をはじめとした団体に対し、気軽に自然体験ができるガイドウォークや自然教室等を積極的に実施する。

■ 県立秦野ビジターセンターの管理運営

表丹沢の玄関口大倉、県立秦野戸川公園内に位置している当施設は、主に表丹沢地域の登山情報や自然情報の収集発信拠点として管理運営を的確に行うほか、公園に訪れる家族連れ、登山者などの幅広い利用者層に合わせた展示制作や、気軽に自然体験ができるガイドウォーク等を積極的に実施する。

■ 県立丹沢湖ビジターセンターの管理運営

西丹沢の丹沢湖畔に立地する当施設は、主に西丹沢地域の登山情報や自然情報の収集発信拠点として管理運営を的確に行うほか、常設展示や図書情報コーナー、センターに隣接する生態園など、施設の特徴を活かした活動を通し、自然保護の普及啓発を図る。

■ 県立西丹沢自然教室の管理運営

檜洞丸を中心とした西丹沢の登山口に位置する当施設は、本格的な登山・沢登りを目的とした利用者が多く、登山道等の巡視を中心に、登山者への情報発信を行うとともに、丹沢湖ビジターセンター及び自然公園指導員等と連携を図り、遭難防止の普及啓発に力を入れる。

また、春のツツジや秋の紅葉など季節に合わせた自然情報を収集発信する等、西丹沢地域の魅力の発信に努める。

#### ■ 県立陣馬自然公園センターの管理運営

県立陣馬相模湖自然公園の陣馬山登山口に位置する当施設は、登山者の憩いの場、登山や自然情報の収集発信拠点として活用されている。運営に際しては、県自然公園指導員や県パークレンジャーと連携を図るとともに、本自然公園域は高尾山系に隣接するため、東京都と連携を図り情報収集・発信を行う。

また、「にほんの里 100 選」に選定された地域であり、佐野川地域の山村文化や自然情報の提供を積極的に行う。

#### ② 県立ユーシンロッジ等の管理運営

西丹沢の蛭ヶ岳等の登山口に位置し、西丹沢山塊の登山の拠点、自然保護及び観光地美化思想等の普及啓発、遭難時等緊急時における救護活動の拠点施設として設置されたが、老朽化が進んでいる。県から委託を受け管理運営を行っているが、進入路である玄倉隧道が工事のため通行止めであり休館となっており、開館再開に向けての維持管理と避難小屋として解放されているスペースの維持管理と園地にある、トイレの清掃や草地管理を行う。

#### (ウ) 都市公園普及事業

##### ① 自然、クラフト等体験活動教室事業

都市公園を活用した環境学習、自然教室、クラフト体験活動教室等を通じ、みどり・環境の保全と創造についての理解を深める。

##### ② ユニバーサルカヌー体験活動教室事業

ユニバーサルカヌー体験活動を通じ、健常者と障がい者、子どもとお年寄り等の交流の場を提供するとともに、県民の福祉向上や健康増進を図る。

##### ③ 親しまれる公園づくり懇談会の開催

都市公園への利用者ニーズの多様化への対応、ボランティア、NPO団体や県民との協働等、公園の特性を活かした管理のあり方について、有識者等から幅広い意見を求め、公園管理の質の向上を図る。

#### (エ) 自然公園普及事業

##### ① 自然、クラフト等体験活動教室事業

ビジターセンター等を活用した環境学習、自然教室、クラフト体験活動教室等を通じ、みどり・環境の保全と創造についての理解を深める。

##### ② 自然に親しむ運動事業

誰もが箱根の自然や歴史に触れることができる機会を提供し、自然環境の保護についての普及啓発を図る。

### ③大涌谷自然解説センター運営事業

大涌谷を中心とする箱根地域の自然や観光に関する情報発信や自然保護の普及啓発と箱根地域における自然環境保全活動等への支援を行うとともに、現在進められている大涌谷活性化計画にあわせ、あらためて環境省、神奈川県、箱根町等関係者と連携を図り、事業の推進に努める。

また、大涌谷周辺の火山ガスの濃度上昇及び土砂災害に備え、大涌谷安全対策協議会と一体となり、利用者の安全確保に努める。

## (オ) みどり推進事業

### ①グリーンエンジョイ開催事業

みどり・環境の保全と創造についての普及啓発を推進するとともに、県の「ツインシティ計画」の推進に資するため、G I Pをはじめとした関係団体等と協力し、シンポジウムを開催する。

### ②みどりのまちづくり推進講座開催事業

みどりのまちづくりを推進するため、地域で都市緑化を実践するための知識や技術の習得を推進する。

## (カ) 公益共通事業

### ①フォトコンテスト事業

- ・花とみどりのフォトコンテストの開催

県立都市公園・自然公園等の風景や景観の魅力に触れ、みどり・環境の保全の意識啓発を図る。

- ・花とみどりのフォトコンテスト入賞作品展の開催

県内各地の様々な風景や景観を通して、みどり・環境の保全の必要性を広く伝えるため、多くの方が訪れる施設や都市公園において入賞作品展を開催する。

### ②グリーンサポート事業

- ・グリーンサポート事業

公園管理運営業務の各分野において高い専門性と技術力を有した特別指導員による公園調査、指導や提案等により、事業の質や職員の資質の向上を図る。

- ・公園管理運営自己評価システム事業

当協会が独自に設定した、管理運営計画や目標の達成度を職員自ら評価するとともに、職員による自己評価を有識者である外部評価員がさらに評価することにより、課題の改善や管理運営の質の向上を図る。

内容	指導員候補	略歴等
公園管理運営全般に関する指導者	小滝 伸一	元公園協会保土ヶ谷公園園長
接遇・サービスの提供に関する指導者	能條 照美	翼会トレーニングシステムズ
	勝亦 淳子	
自己評価システムによる公園管理に関する外部評価員	酒井 健治	元公園協会企画事業部長

内容	指導員候補	略歴等
動植物の生育に関する指導者	内藤 研二	有限会社 A.F.A 樹芸 2 1 (主な資格：樹木医)
	篠崎 正人	元公園協会相模原公園園長 (主な資格：農業改良普及員)

### ③広報公聴等事業

協会ウェブサイトやタウン誌等を活用し、公園等のイベント情報、自然情報、安全管理情報等のきめ細かな情報を発信し、質の高い利用サービスを行う。

また、ホームページのリニューアルと的確な運営、「かながわパークナビ」の発行や「首都圏スタンプラリー事業」、「オリジナルカレンダー」発行の実施等、公園の利用促進や協会事業を広くPRし、みどり・環境の保全等の普及啓発を推進する。

## イ 収益事業

### (ア) 県立都市公園等駐車場管理運営事業

指定管理を受けている公園の駐車場8施設について、利用者が安心安全で快適に利用できる有料駐車場として、適正な管理と確実な運営を行う。

公園名	駐車料金	収容台数	平成23年度予算 (平成22年度実績見込)
保土ヶ谷公園 年末年始を除き 有料	1時間まで大型 600円 普通 200円 以後30分ごとに 大型 300円 普通 100円	大型 10台 普通 384台	57,000千円 (53,218千円)
葉山公園 7/1～8/31の毎日、 4/1～6/1及び 9/1～11/30の 土日祝日が有料	1回制 4月1日～6月30日の土日祝 普通 500円 二輪 100円 7月1日～8月31日の土日祝 普通 2000円 二輪 100円 7月1日～8月31日の平日 普通 1,500円 二輪 100円 9月1日～11月30日の土日祝 普通 500円 二輪 100円	普通 114台	12,200千円 (10,957千円)



公園名	駐車料金	収容台数	平成23年度予算 (平成22年度実績見込)
恩賜箱根公園 通年有料	一時間ごと 大型 800 円 普通 300 円 二輪 100 円(1 回限り)	普通 1 2 3 台	32,000 千円 (32,982 千円)
辻堂海浜公園 通年有料	最初の 1 時間 大型 1,000 円以降 30 分毎に 500 円 普通 400 円以降 30 毎に 200 円 二輪 無料	東 481 台 西 301 台	222,000 千円 (202,174 千円)
相模原公園 年末年始 7、8 月を 除く土日祝日が有 料	1 回制 大型 1,000 円 普通 300 円 二輪 無料	290 台	9,700 千円 (7,649 千円)
大磯城山公園 4/1~11/30 の 土日祝日が有料	1 回制 大型 800 円 普通 500 円 二輪 100 円 第 2 駐は無料	第 1 駐 36 台 第 2 駐 19 台	1,500 千円 (1,543 千円)
七沢森林公園 4/1~11/30 の 土日祝日が有料	1 回制 大型 1,000 円 普通 500 円 二輪 100 円	大型 1 台 普通 121 台	4,500 千円 (2,913 千円)
秦野戸川公園 7/20~8/31 及び 土日祝日が有料	入場時刻より 30 分以内無料 大型 2 時間まで 600 円 2 時間以上 800 円 普通 2 時間まで 300 円 2 時間以上 500 円 二輪 無料	大型 10 台 普通 223 台	11,700 千円 (11,062 千円)
合計 (8 公園)			350,600 千円 (322,498 千円)

(イ) 自然公園駐車場管理運営事業

大涌谷は、富士箱根伊豆国立公園内に位置しており、箱根を代表する景勝地であり年間を通じ約300万人の観光客が訪れる園地で、外国人等大型バスで訪れる人やマイカーによる家族連れで来園される方々が多く、利用者が常に安心安全で快適に利用できる有料駐車場として、適正な管理と確実な運営を行う。

また、現在進められている大涌谷活性化計画にあわせ、環境省、神奈川県、箱根町等関係者と連携を図り、事業の推進に努める。

公園名	駐車料金	収容台数	平成23年度予算 (平成22年度実績見込)
大涌谷駐車場 通年有料	1回制 普通 500円 大型 1,500円	普通 112台 大型 12台	125,000千円 (125,326千円)

(ウ) 売店等管理運営事業

当協会が管理運営する県立都市公園等の利用者の利便性とサービスの向上を図るため、売店や軽飲食施設、自動販売機等について、特に衛生面に留意した管理運営を適切に行う。

公園名	施設名	設置数	平成23年度予算 (平成22年度実績見込)
保土ヶ谷公園	売店 (ハニーミルク、久保田)	2店舗	1,279千円 (1,163千円)
	自動販売機	10台	2,692千円 (2,355千円)
	オートテニス	2台	1,395千円 (982千円)
	軽飲食(ZAIM)	1店舗	682千円 (802千円)
塚山公園	自動販売機	2台	255千円 (248千円)
葉山公園	自動販売機	2台	1,028千円 (950千円)
秦野戸川公園	物品貸出し	1施設	54千円 (56千円)
	バーベキュー	1施設	4,147千円 (3,261千円)
	茶室	1施設	4,423千円 (4,883千円)

公園名	施設名	設置数	平成23年度予算 (平成22年度実績見込)
秦野戸川公園	自動販売機	7台	2,394千円 (2,362千円)
大磯城山公園	茶室	1施設	2,447千円 (2,768千円)
	自動販売機	2台	303千円 (266千円)
辻堂海浜公園	売店	1店舗	1,411千円 (1,766千円)
	プール臨時売店	5店舗	7,521千円 (9,679千円)
	自動販売機	23台	10,914千円 (10,658千円)
	シャワー・ロッカー	1施設	8,274千円 (10,903千円)
	軽飲食(九州)	1施設	1,591千円 (2,050千円)
湘南汐見台公園	自動販売機	1台	532千円 (536千円)
茅ヶ崎里山公園	売店	1施設	2,120千円 (2,216千円)
	自動販売機	12台	5,223千円 (4,966千円)
境川遊水地公園	自動販売機	3台	2,182千円 (2,343千円)
恩賜箱根公園	茶処・ 物品貸出し	1施設	4,500千円 (5,742千円)
	自動販売機	3台	1,270千円 (1,281千円)
相模原公園	売店・軽飲食 (K&E)	1施設	912千円 (936千円)
	自動販売機	7台	3,266千円 (2,996千円)

公園名	施設名	設置数	平成23年度予算 (平成22年度実績見込)
グリーンハウス	軽喫茶	1施設	1,300千円 (1,833千円)
座間谷戸山公園	自動販売機	3台	2,256千円 (2,064千円)
七沢森林公園	バーベキュー (七沢観光協会)	1施設	2,283千円 (2,509千円)
	自動販売機	8台	1,159千円 (951千円)
相模三川公園	自動販売機	5台	2,380千円 (2,402千円)
本部	書籍販売	13施設	226千円 (246千円)
計			80,419千円 (87,262千円)

## ウ 公園協会管理運営事業

### (ア) 評議員会・理事会等運営事業

- 当協会の経営管理を始め、定款に定められた事項の適正な執行を指導
- ・監視するための機関として適切な運営を行う。

区分	予定年月日	審議予定項目
定時評議員会	平成23年6月	平成22年度事業報告 平成22年度収支決算等
定例理事会	平成23年6月	平成22年度事業報告 平成22年度収支決算等
	平成24年3月	平成24年度事業計画 平成24年度収支予算等

- (イ) 当協会の業務の基盤となる事務局の管理及び運営に要する経費等を確保し、適切に運営する。